

達子森のものづくり講座+ランチ販売

2月6日（木）達子森のものづくり講座を行いました。今年で5年目になります。高等部生徒が各作業班で講師役となり、日頃取り組んでいる作業学習製品の作り方を地域の方々に教えました。

今年度は、昨年よりも多くの方から申し込みをいただき、「草木染めハンカチ(縫製班)」、「わっぱコースター(木工班)」、「お皿(陶芸班)」に分かれて体験しました。

生徒たちは、作業学習製品の特徴や作り方のポイントなどを地域の方に丁寧に教えながら、一緒に作業に取り組みました。講座に参加した方々からは、「生徒さんとお話ができて楽しかった」「聞いたことを優しく、丁寧に教えて嬉しかった」「次回もぜひ参加したい」といったご感想をいただきました。

自分たちが普段取り組んでいる学習について、人に分かりやすく教えることは難しかったようですが、生徒たちにとってもこの講座はとても良い経験となりました。

講座の後は、ランチの提供をさせていただきました。本校の農場で栽培したお米や野菜を使用した「前田野ランチ2024」は、デザートもついてボリューム満点です。食品加工班の生徒が調理しました。

食器類は陶芸班の作業学習製品を使用し、接客は総合サービス班が担当しました。これまでの接客経験を生かして、心をこめておもてなししました。

ランチに関してお客様からは、「栄養のバランスが取れているメニューで味もとても美味しかったです」「たくさん食材が使われていて彩りもよく、とてもおいしくいただきました」「お皿、箸置きなども含めて、全て手作りで良かったと思います」といった感想をいただきました。

木工班、縫製班、陶芸班、農園芸班、食品加工班、総合サービス班がそれぞれの役割を果たし、今年度も地域の方に、ものづくり講座並びにランチの提供をすることができました。

お客様から温かいお言葉をいただき、生徒たちは今後の作業学習製品作りに、より一層意欲をもつことができました。

ご来校いただき、ありがとうございました。

木工：わっぱコースター

陶芸：お皿



総合サービス班：ランチの提供